



王としてのメシア

2011/12/4

アドベント第2週

待ち望まれた「メシア(キリスト)」の誕生

- 「メシア」とは「油注がれた者」という意味
- 「油」とは「香油」のこと。「香水」に近い
- 特別な職務のために神様から力(聖霊)を注がれることを象徴している
- 油注がれた人たち
 - 王
 - 祭司
 - 預言者
- 後に「救い主」という意味を持つようになった

約束されていたメシア

○ ダビデに与えられた預言

- 「あなたが生涯を終え、先祖と共に眠るとき、あなたの身から出る子孫に跡を継がせ、その王国を揺るぎないものとする。この者がわたしの名のために家を建て、わたしは彼の王国の王座をとこしえに堅く据える。」〈サムエル記下7:12-13〉

○ 預言されたメシア

- イザヤ11:10「その日が来れば／エッサイの根は／すべての民の旗印として立てられ／国々はそれを求めて集う。そのとどまるところは栄光に輝く。」
- エレミヤ23:5-6「見よ、このような日が来る、と主は言われる。わたしはダビデのために正しい若枝を起こす。王は治め、栄え／この国に正義と恵みの業を行う。彼の代にユダは救われ／イスラエルは安らかに住む。彼の名は、「主は我らの救い」と呼ばれる。」
- エゼキエル34:23-24「わたしは彼らのために一人の牧者を起こし、彼らを牧させる。それは、わが僕ダビデである。彼は彼らを養い、その牧者となる。また、主であるわたしが彼らの神となり、わが僕ダビデが彼らの真ん中で君主となる。主であるわたしがこれを語る。」

誕生したメシア

- **最初に気づいたのは東方の占星術師たち**
 - 「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。わたしたちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。」<マタイ2:2>
- **生まれた場所はベツレヘム(ダビデの町)**
 - 「ユダの地、ベツレヘムよ、お前はユダの指導者たちの中で決していちばん小さいものではない。お前から指導者が現れ、わたしの民イスラエルの牧者となるからである。」<マタイ2:6/ミカ書5:1>
- **両親ともにダビデの家系**
 - マタイ1章・ルカ3章

世に出たメシア

○ 解放と自由を与えるために

- 「主の霊がわたしの上におられる。貧しい人に福音を告げ知らせるために、主がわたしに油を注がれたからである。主がわたしを遣わされたのは、捕らわれている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げ、圧迫されている人を自由にし、主の恵みの年を告げるためである。」〈ルカ4:18-19／イザヤ61:1〉

○ メシアだろうか？

- 「しかし、群衆の中にはイエスを信じる者が大勢いて、『メシアが来られても、この人よりも多くのしるしをなさるだろうか』と言った。」〈ヨハネ7:31〉

○ 王としてエルサレムに入場する

- 「シオンの娘に告げよ。『見よ、お前の王がお前のところにおいでになる、柔和な方で、ろばに乗り、荷を負うろばの子、子ろばに乗って。』」〈マタイ21:5／ゼカリヤ9:9〉

受難と復活の預言

○ 苦難のメシア

- 「彼が刺し貫かれたのは／わたしたちの背きのためであり／彼が打ち砕かれたのは／わたしたちの咎のためであった。彼の受けた懲らしめによって／わたしたちに平和が与えられ／彼の受けた傷によって、わたしたちはいやされた。」<イザヤ書53章>

○ 復活のメシア

- 「あなたは、わたしの魂を陰府に捨てておかず、あなたの聖なる者を／朽ち果てるままにしておかない。」<使徒2:27／詩篇16:8－11>

王としてのメシア

ユダヤ人が求めたもの	神が与えられたもの
武力蜂起	十字架の死と復活
敵(ローマ)からの解放	敵(罪)からの解放
自国の平和と繁栄	神の国の平和と繁栄
民の良き牧者	全人類の良き牧者

あなたの王としてのメシア

- 神は、全人類のため、そして私たち一人一人のために、メシアを備えられ、遣わされた
 - 私たちの救いは長い歴史の中で起こっている
 - 神は、誰一人として無視されない
- メシアによって私たちは永遠に勝者である
 - 「主は勝利を与えて王を大いなる者とし／油注がれた人を、ダビデとその子孫を／とこしえまで／慈しみのうちにおかれる。」<詩篇18:51>